

中央大学学員会 49年白門会会報 **第47号**

発行日 2023(令和5)年12月9日
 発行人 山崎厚太
 編集人 大竹力三
 発行所 中央大学学員会49年白門会
 印刷所 有東光美術印刷

東京都港区南麻布3-11-41 ロイヤルシーズン南麻布501

49年白門会のホームページ → <http://www.gakuinkai.com/hakumon49/>

49会のホームページから「会員の部屋」に入る際のユーザー名は49nen、パスワードはhakumonです。

49年白門会のメールアドレス → hakumon49@gakuinkai.com

会員の皆様の登録・変更をお願いします。PC、携帯でも可能です。

CONTENTS

- 1～3 ページ ★2023年総会・懇親会
- 4～5 ページ ★49年白門会2023年総会報告
- 6 ページ ★友へのメッセージ 横川博 ★見て見て!! 私の作品 田仲正道
- 7 ページ ★チョコちゃんのうちあけ話 その8 葛西聖司
- 8～11ページ ★人生満喫 成毛誠 ★海外旅行よもやま話 杉本和久
 ★四郎太郎「うらべのかねよし」岡部立道 ★憧れの
 スペインバスクの旅 加納幹郎 ★趣味としての神社・
 仏閣巡り 蓮実俊弘 ★「歩こー(る)会」報告
- 12ページ ★2024年新年会のお知らせ ★大学三大駅伝
 ★同好会も続々再開 ★原稿募集 ★編集後記



(題字・葛西聖司)

2023年7月8日(土) **4年ぶりに総会を開催 !!** 於・喜山倶楽部



二次会からの参加者
 渡増 吉 横 山 山 安 村 宮 松 松 益 堀 古 藤 原 馬 蓮 橋 橋 野 根 成 長 照 千 丹 高 高 関 杉 清 柴 佐 笹 齊 後 黒 加 加 加 小 大 大 梅 岩 石 井 新 阿 参加者の皆さん(敬称略)
 邊田 岡 岡 川 江 崎 崎 室 上 川 本 平 田 井 本 木 場 実 本 本 田 本 毛 島 木 葉 下 仲 橋 柴 根 本 水 田 藤 尾 藤 藤 澤 納 藤 藤 信 憲 栄 德 義 幹 正 幸 秀 立 洋 力 真 和 晶 知 通 真 繁
 (秀勝典) (義博) (信博) (司平) (厚太) (澄博) (博由) (保正) (守二) (行一) (也正) (徳弘) (文一) (昭一) (誠行) (久嗣) (己道) (幸男) (和久) (敏明) (春司) (一彌) (己郎) (治昌) (敏道) (一三) (裕人) (雄子) (泰人) (繁)



左から長島、小沢、丹下、照木、加来、成毛、蓮実さん



左から原、馬場、千葉、山崎（厚）、清水、柴田さん



左から吉岡、岩城、益田、加藤、大竹さん



左から吉江、高柴、藤本、田仲、笹尾、横川、井さん

4年ぶりだけど、顔が変わってないネ!!



初参加の横川さん(左)と松本さん



乾杯は大竹副会長



司会は原副会長

さあ懇親会!



石川会計監事



黒澤会計部長



千葉事業部長



議長は山崎厚太会長



左から原、千葉、馬場さん



益田幹事長

学生時代によく通った古書店街がある神保町。地下鉄神保町駅から徒歩3分の所にある日本教育会館9階の「喜山倶楽部」の11時。実に4年ぶりの「49年白門会2023年総会・懇親会」です。懐かしい顔が52名集まりました。最初分からなかった人も、マスクを取ってみれば4年前と変わらない顔、顔、顔。今回はコロナ対策の為、8つのテーブルに着席

総会・懇親会レポート

というスタイルで11時半から総会が始まりました。

議長は山崎会長で議案が審議されていきます。初めに議長より総会が中止されている間の議案は役員における議決を以て会員の総意を得たという形を取らせていただいたとの説明がありました。

千葉事業部長の2022年度事業報告を皮切りに黒澤会計部長の2022年度収支決算報告、千葉部長の2023年度事業計画案、黒澤部長の2023年度収支予算案、石川晶雄会計監事の監査報告も異議なく進みました。会長選任について益田事務局長から3年前に開催された会長選考委員会の報告があり、推薦された山崎氏が会長に選任されました。役員関係では原伸正幹事長が副会長に、益田事務局長が幹事長兼事務局長に新任されました。

コース料理で懇親会

総会も無事に終わり12時からは懇親会です。乾杯は大竹広報部長。いつものダンヤレは「4年振りなので総会の準備に余念なく」というだけで、会報への原稿執筆の感謝とこれからの協力を呼び掛けて乾杯の発声。食事は一人ずつへの提供で飲み物は飲み放題。洋食中心のコース料理でした。

今回の総会には関東地方以外では岩手、新潟、愛知県からの会員も来



左から杉本、黒澤、大谷、山崎(司)、石川、梅田さん



左から岡部、斉藤、橋本(美)、新谷、安室、宮川、加納さん



前列左から関根、橋本(幸)、松本さん。後列左から古木、後藤、佐藤、有吉さん



左から松平、根本、阿部、野田、堀井、村上さん



大盛り上がりの二次会会場!!



1等賞の照木さんにはここにぞで登壇



抽選会の司会は千葉さん、プレゼンターは安室さん



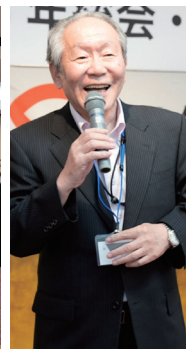
くじを引くのは宮川さん



写真・高橋和幸



腰を伸ばして、49年白門会バンザ〜イ !!



♫は山崎(司)副会長

二次会は同じビルの2階にある中華料理店の「泰南飯店」。なんと52人の参加者の39人が参加。二次会から参加の2名も含めて41人が5つのテーブルに座り2時間の懇親を楽しみました。どのテーブルも話は尽きない様子、何せ4年ぶりの顔合わせですもの。70歳をすでに超えた皆さんの心は学生時代に帰っていたようでした。

(広報部・大竹記)

られました。初参加の方は栃木県から参加の松本正さんと創立以来の会員の横川博さんのお二人。
食事が進むとテーブル席を離れあちらこちらへと話し込む人が続出。食事も終わったころにお待ちかねの抽選会です。今回は高橋和幸カメラマンがチョイスした和菓子とお茶が賞品。
1等賞は京都宇治の玉露と虎屋の高級羊羹2本。
2等は西麻布の老舗のかりんとう。
3等は虎屋の羊羹。
事前に配られた抽選カードの番号を宮川保さんが引き、7名がかりんとうと虎屋の羊羹をゲット。1等賞は音楽研究会スウィング部トランペット科(?)卒業の照木信久さん。ここにこの笑顔で賞品を受け取ってました。抽選に外れた全員には福岡県八女の高級煎茶がプレゼント。
楽しい懇親会もあったという間に2時間近くたち、根本慎一さんのリードで応援歌と校歌を歌い、恒例の山の山崎司平副会長の万歳三唱で再会を誓って解散。

49年白門会2023年総会報告

今期の総会について

49年白門会会長 山崎 厚太



総会開始に当たって

今期の総会は2019年7月の総会以来四年ぶりに開催することが出来ました。未曾有のコロナ禍で2020年総会が中止になった時はまさかこれ程中止の期間が長引くとは想像もしていませんでした。

今回総会を開催するに当たっても従来の会場のホテルジュラクがコロナ禍により宴会の取扱いを取止めたため、新会場を選定する必要が生じ、色々探した結果、神保町に喜山倶楽部を見つけたことが出来ました。

総会議案

総会は2022年度事業報告、

2022年度収支決算報告、2022年度会計監査報告、2023年度事業計画(案)、2023年度収支予算(案)、

会則一部改訂(案)、会長選任(案)、運営体制(案)の七つの議案に付き審議採決しました。会則の一部改訂(案)は会計監事の安藤さんがお亡くなりになりましたので、会則の会計監事の定員を変更しました。会長選任(案)は会長選考委員会より現

会長が推薦され現会長が留任となりました。運営体制(案)では原幹事長が副会長となり後任は益田事務局長が幹事長兼任となりました。他の役員は総て留任です。

2023年の動き

経費削減の一環として会報等の発送業者を変更します。年間約二万円

事業報告

事業部長 千葉 幸嗣

4年ぶりで本年7月8日に総会を開催しました。コロナの影響で3年間総会を中止せざるを得ない状況でしたが、2023年総会では皆様元気な参加し二次会まで盛り上げていただきました嬉しい限りでした。

の削減となります。また、振込手数料の削減と会計事務の合理化のため、三菱UFJ銀行、ゆうちょ銀行とネットバンクを始めます。

卒業五十周年記念総会

チンドン屋などの催し物を検討してきましたが、一過性のものより何か皆さんに還元した方が良くと考え、懇親会の抽選会賞品を増やす事に致しました。

今後の予定

当会の会員は皆さん70歳を越え年次支部の中でも上の年次になってきました。会を解散するのはまだまだ先のことですが、その間は少しでも多くの皆さんが楽しんで交流できる場を設け、講演会も実用的で役に立つような演題を取り上げたいと思います。

来年は卒業五十周年記念総会で、皆さんお元気でお会いしましょう。

さて、2022年の活動としては「第23回ゴルフ会」を幹事の高木一成さんが福岡に引っ越したことに伴い、昨年10月26日鹿児島県の霧島ゴルフクラブで14名参加のもと開催したのが唯一の活動でした。

今年度は、7月8日の総会で「同好会活動を活性化し、卒業50周年に

備える」と方針が決定され、順次同好会活動が再開されました。

早速、①11月11日に歩コー(3)会「不忍池から旧岩崎庭園を巡って御徒町で一杯」、②11月24日にゴルフ会「飯能パークCCC」、③12月2日に囲碁将棋同好会「駿河台キャンパス」がスタートした次第です。

会計報告

会計部長 黒澤 義己



長かったコロナ禍も漸く納まり、我が49年白門会も今年度より活動を再開、7月には4年ぶりに総会を行うことができました。

今年、初の試みで「喜山倶楽部」で着席での総会となり、これもまた多少雰囲気が変わり善き哉と個人的には思っております。

さて、会計報告ですが、2020年度以降同好会等の活動は一切なく、予定していた当会創立20周年記念事業も中止となり、この3年間は会報の作成と発送が主な支払い項目となりました。という訳で、全体的には、大きな金銭の動きはなかったと言えますが、記念事業を行わなかった分を剰剰資金として、積立金を60万円としましたので、これはい

なお、10月29日開催のホームカミングデーは飲食禁止のため49年白門会としての参加を見合わせました。49年白門会の新年会は2024年1月27日(土)に開催しますので是非ご参加下さい。卒業50周年に向け引き続きよろしくお願いいたします。

れ更に年を経た記念事業として、会員に還元されるべきものとなります。印刷物の発送など役員の手で行っていた諸々の作業の合理化を図り、業者への委託を進めてまいりましたが、よりコストの低い業者への移行を試みています。また、諸活動再開による学員会からの補助金収入も見込めます。

会員の皆様の引き続きのご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



【49年白門会2023年総会】

2023年7月8日(土)に4年ぶりの総会が神保町駅近くの「喜山倶楽部」で開かれました。各議案は参加会員全員の拍手で承認されました。

■第1号議案

2022年度事業報告

- 1・各行事
 - (1)2022年10月26日(水) 第23回 49年白門ゴルフ会(14名)
 - 2・中央大学49年白門会会報発行 第44号・2022年6月18日(土)
 - 第45号・2022年12月17日(土)
 - 3・中央大学49年白門会常任会活動 第18回・2023年2月18日(土)
 - 4・中央大学49年白門会役員会活動 第119回・2022年4月22日(金)
- 5・会員数

会員総数(271名/2023年5月31日現在)

2022年度新入会員数 1名

■第2号議案 2022年度収支決算報告について(2022年4月1日～2023年3月31日)

(収入の部)			(支出の部)		
費目	決算額	概要	費目	決算額	概要
会費収入	375,000	年会費 125名×@3,000円=375,000円	通信費	133,305	案内状発送費 117,244円、送料 16,061円
懇親会収入	0		事業費	230,952	会報印刷 44号 105,270円、45号 111,080円、会報広告デザイン料他 9,364円、ホームページレンタル料 5,238円
寄付金	0		懇親会費	0	
雑収入	130,003	学生会支部活動支援金 100,000円 会報広告掲載料 30,000円 利息 3円	交際費	0	
収入計	505,003		雑費	25,046	振込手数料 25,046円
			支出計	389,303	
			収支差額	115,700	
			前年度繰越金	988,786	
			次年度繰越金	1,104,486	

■第4号議案 2023年度収支予算(案)について(2023年4月1日～2024年3月31日)

(収入の部)			(支出の部)		
費目	決算額	概要	費目	決算額	概要
会費収入	372,000	年会費 124名×@3,000円=372,000円 入会金 0名×@1,000円=0円	通信費	133,000	案内状発送費 117,000円、送料 16,000円
懇親会収入	734,000	総会 47名×@8,000円=376,000円 二次会 38名×@1,000円=38,000円 新年会 40名×@7,000円=280,000円 二次会 40名×@1,000円=40,000円	事業費	333,000	会報印刷 217,000円、会報広告デザイン料 10,000円、案内状等印刷 15,000円、襷断幕 10,000円、ホームページ制作 40,000円、他
雑収入	150,000	学生会支部活動支援金 100,000円 学生会講演会講師料補助金 20,000円 会報広告掲載料 30,000円	懇親会費	990,000	総会 540,000円、新年会 450,000円
収入計	1,256,000		交際費	10,000	他支部宛宛祝い金 10,000円
			雑費	58,000	送金手数料 25,000円、その他 33,000円
			支出計	1,524,000	
			収支差額	△268,000	
			前年度繰越金	1,104,486	
			次年度繰越金	820,486	

■第3号議案

2023年度事業計画案

- 1・「中央大学49年白門会事業基本計画」同期相互の親睦・交流を推進するとともに、会のガバナンス強化を図り、卒業50周年(2024年)に向け新規会員の増強活動を行う。
 - (1)新入会員の増強
 - (2)同好会活動を活性化し、卒業50周年に備える。
 - 2・2023年度事業計画(案)
 - (1)「総会・懇親会」
2023年7月8日(土)
 - (2)「第24回 49年白門ゴルフ会」
2023年11月24日(金)
 - (3)「新年会」
2024年1月27日(土)
 - 3・同好会行事については未定ですが、改めて内容を紹介します。
- △「囲碁将棋同好会」
囲碁、将棋、象棋、オセロ。ご存じない方にはご教授させていただきます。初会のみ千円、2回目以降無料。開催時間内の会場への入退室は自由。
- △「テイルライトの会」
アルコール抜きで楽しめ、夕飯には帰宅可能な行事。男同士では入れないスイーツバイキングなどを経験できる会。
- △「ハイキング(る)会」
ハイキングではなく意外と行ったことのないところを散策して、その後で一杯飲む会。
- △「何でもあり会」
会費の上限は定めず、日帰りで

も宿泊でも可の縛りを失くした「何でもあり」の会。
△「ゴルフ会」
埼玉県の飯能パークカントリークラブで年2回開催。

■第5号議案

会則の第6条五「会計監事3名」を「会計監事3名以内」に変更。

■第6号議案

会長に山崎厚太氏(経)を選任

■第7号議案

2023年度の運営体制

- ◆新任
- 副会長 原 伸正(経)
 - 幹事長 兼 事務局長 益田耕二(法)
 - ◆再任
 - 会長 山崎厚太(経)
 - 副会長 兼 広報部長 大竹力三(法)
 - 副会長 葛西聖司(法) 山崎司平(法)
 - 事業部長 千葉幸嗣(商)
 - 会計部長 黒澤義己(法)
 - 副幹事長 井美知子(経) 小澤秀敏(法)
 - 柴田 明(理工) 高橋和幸(法)
 - 只縄治幸(法) 根本慎一(文)
 - 馬場安徳(法) 福松征男(法)
 - 宮川 保(経) 安室澄子(文)
 - 石川 昂雄(経) 大谷洋一(法)
 - 幹事(ホームページ) 肥沼敏子(理工)
 - 幹事 高木一成(理工) 渡邊秀和(文)

友へのメッセージ

朋有り遠方より来る — 近況 —

横川 博(法) 神奈川県相模原市

本年は私にとって「啓蟄」のごとくコロナ禍から這い出る年となった。7月の49年白開会総会に初出席。設立以来の会員であるが14年前の石神井公園野鳥観察会、11年前の本所防炎館模範災害体験ツアーに夫婦で参加したのみ、あとは会報愛読のメンバー会員である。

担当の方より依頼メールを受けた。ボケ防止も兼ね久々にパソコンと悪戦苦闘し原稿を作成している。

「友へのメッセージ」のコーナーへの寄稿、さて何を書こうか……人生を振り返ると色々な「友」との出会いがあった。時系列的に現在から振り返ってみると①現在の居住地の自治会、老人会、民生委員会を通じて友人②会社生活・転勤(10回)生活を通じて友人③大学時代の友人(学友会剣道部とクラスメイト)④高校、中学、小学校の学友、幼馴染

剣道部創部130周年!!

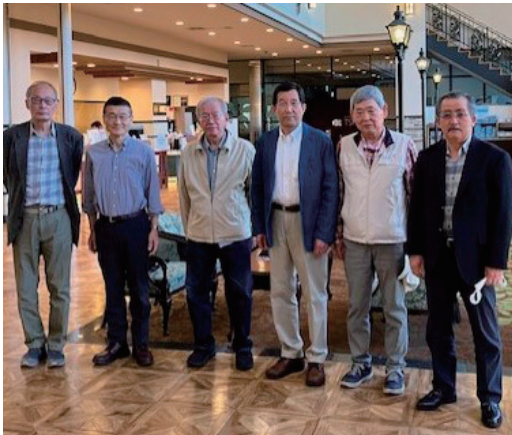
と思い浮かべる(ことができる)。大学時代の友を振り返ると、クラスメイトとはロックアウトによるレポート提出試験前の喫茶店での事前情報交換?でみんな必死の形相で友情を深めた思い出がある。前述の小同窓会の仲間もレポート提出の思い出を懐かしく語っていた。

また、ほぼ毎日通った駿河台2号館地下剣道場。名門の歴史ある剣道部だが、悲しいかな我々4年間だけは優勝経験なし。現在は男女とも全国優勝をするほど。竹刀の素振りをゴルフクラブの素振りに変えてしまった先輩としてもうれしい限り。

本年12月、創部130周年記念式典開催予定とのこと。久しぶりに先輩、後輩、同期の顔を拝見できるのを待っているところである。

この2点が特筆的な参加動機である。とにかく初参加の総会は久々の多人数の懇親会でもあり大変楽しいひと時を過ごせたと思う。参加未経験の会員や未加入会員の方は、これから参加おすすめである。

二次会で気持ちが高揚し、また人(酒)酔いをしていただけか会報執筆依頼を引き受けたりしく、後日広報



道後温泉ホテル椿館ロビーにて(右から二人目が筆者)

9月初旬には、なんと夫婦相和してコロナ感染1か月間十二分に静養し全快。いまは12月の中大剣道部創部130周年記念行事に参加して全国の剣友との再会を楽しみにしている。今日この頃である。

見て見て!! 私の作品

美味しいです私の料理!

田仲 正道(法)

「おーこれは美味しい」この一言はかなりの食通と思われる知人が私の料理を一口食べた時の第一声でした。その料理は当会の高橋さんから頂いた12か月分の料理のカレンダーの中の「イタリア風ローストビーフ」でした。カリフラワーマッシュをローストビーフにつけて食べると最高でした。



ローストビーフには赤ワインがピッタリ。



ホットプレートのピンパです。ほうれん草、コーン、牛肉、もやし、にんじん、上にキムチ、卵黄をバランス良く配しています。



右は蒲鉾に梅肉を乗せ、その上にとろろ昆布をトッピングしたもの

このカレンダーの料理は毎月作ってみたい。作品はその都度、私のフェイスブック等にアップしています。家族は「今月の料理はいつ作ってくれるの」と毎月期待しています。来年もカレンダーを頂けるとのことですので楽しみにしています。

料理好きが高じて食品衛生責任者の資格まで取りました。これは「子ども食堂」の開設に大いに役立ちました。食べる人の楽しさ、満足、幸せのために美味しく安全な料理を作ります。

チコちゃんのうちあけ話

葛西 聖司 (法)

その8

アナウンサーの役割のひとつが番組司会。ゲストの聞き手になったり、リポーターの取材を受けたり、生活情報をプレゼンテーションしたりしながら番組全体を取り切れる。ニュースキャスターやスポーツ中継などと同時に「一番多くみられる形態」。

男女ペアの司会が伝統的に長かった。メインは男性でサブが女子アナの時代が懐かしい。

今年、島根県益田市で講演会に招かれた。初任地の鳥取放送局と一緒に仕事をした女性と再会でき、お互いの老齢化を笑いあった。二人とも二十代前半、鳥取の有名な神社の娘さんだった。「FMリクエストアワー」という土曜日の午後の生放送。レコードをかけながらリクエストカードを紹介するDJ番組。男性アナとオーディションをして選ばれた女性と番組を進める。どちらも新人、未熟な放送だが、フリートークの練習にもなるし、ときおり歌手がゲストで入るのでインタビューの修行にもなった。

当時はフォークソングブーム。鳥取のような地方にもレコード会社がキャンペーンで連れてくる「ビリーバンバン」「高山厳」「ばんばひろふ

み」……懐かしい。歌謡曲の新曲キャンペーンで「三沢あけみ」「小林幸子」「小柳ルミ子」らが来た時もあった。3時間の生なので、曲がかかっている間に飲み物を注文する。「葛西さん、なににしますか？」副調整室とスタジオをつなぐラインでレシーバに声が聞こえてくる。その返事は「手元の小さなボックスのボタンを押して答えるのだが、ある時、まちがってマイクのスイッチを入れて「スプライト！」と答えてしまった。もちろん放送に流れてしまったのだが、発覚せずすんだ。失敗のうちあけ話。地元の高校生がよく聞いて、リクエストカードも多かった。デパートの屋上や夏の海水浴場で公開放送も実施、宮崎、大阪でも担当。キャリアも長くなり、確実に聴かれているかどうか確かめたくて、放送中に「このあと夜6時半からテレビのニュースを担当しています。リスナーの皆さんにだけ合図を送ります。どこかで必ず眼鏡を触りますから見て下さいね」と公共電波を使ってイタズラ。もちろんネクタイ締め顔出しのニュース。原稿を置く時、右手で眼鏡にゆっくり触れたのはいうまでもない。その翌週のリクエストカードの多かったこと。「ニュース見ながら

大笑いしたのははじめて「こんなに真剣にニュース見ていたので家族が不思議に思っていた」などなど……聴かれている、見られている。放送は送りっぱなしではなく受け手がいることを実感した内緒話。ゲストも豪華で「ペギー葉山」「大原麗子」と結婚したばかりの「森進一」が忘れられない。

司会共演者は女優

番組の司会共演者、前回「松原のぶえ」とは長かったことを写真入りで紹介したが、テレビは女優、タレ



「芸能花舞台」で共演した初代は女優の細川直美。

ントさんが多かった。レギュラー番組で長かったのはNHKで唯一の伝統芸能専門の番組。「芸能花舞台」昭和から平成に変わるころ始まった。少年時代に見ていた「芸能百選」の後継番組だ。初期は演劇評論家の渡辺保、利根川裕と組んだ。それからは私が解説をして女優が聴き手になるかたちの男女司会。女優の細川直美が最初。美少女コンテストから芸能界入りし、NHK朝の連続テレビ小説「かりん」のヒロインで全国区に。キャリアを経て知性と落ち着いた風情で私と組むことに。びっくりしたのはテレビカメラを見ることに慣れていないこと。つまり女優は演技をカメラが撮影する、決してカメラを見るなど教育されたのでまどうと話していた。数年続け、今では母親になっているが清楚さはそのまま。なんでも素直に対応してくれて助かった。二代目は生稲晃子。おニヤン子クラブ出身。かつて「夕焼けにゃんにゃん」は午後五時台にオンエア。わたしは「表」番組の総合テレビ「なんでもワンダーランド」を月曜から金曜まで担当していたが視聴率で負けてばかり。「裏番組」扱いで、憎い敵だった思い出があるが、そこから抜けて女優、タレントとして活躍。機転が利いて、明るく着物姿も似合っていた。いまでは参議院議員のセンセイ。びっくりした。ラジオ、テレビに男性アナのアシスタントとして存在しながら女性が



二代目は生稲晃子。今は参議院議員のセンセイ。

多摩総合法律事務所

弁護士 橋本幸一 弁護士 露木肇子
弁護士 近藤わかな 弁護士 三井浩之

八王子市寺町30番地
☎042-626-9330

人生満喫

成毛 誠 (法)

神奈川県 川崎市

73歳になったが病院勤めは日々人生の悲喜交々を味わえ面白く又社会貢献もでき今のところやめるつもりはない。しかも職場で持病や定期の検診という恩恵も受けWin Winの関係で天職に恵まれた。

女房も今のごころ健在で食事や健康管理を含め細かく気を使ってもらい「健康こそ金なり」の打ち出の小槌として力となり満足している。この恵まれた境遇を持続するため憂慮しているのは自制心の涵養である。私は鯨飲で現役時には数々の失敗談に暇がない。そこで心機一転してコロナ禍による飲み会自粛を生かし禁酒を決心し1年2ヶ月間一滴も飲まなかった。おかげで毎日の晩酌はやめられたが、たまにまだ飲み過ぎるごころがあり自戒している。



もともと出世欲はなく人生の充実を図るため仕事と遊びの境目をなくし働くように遊び、遊ぶように働き今に至り仕事は極楽の遊びと捉えている。非番や公休日には女房とともに全国津々浦々旅行し孝行も怠りなしと思っている。日々「諦めるな、恐れるな、悲しむな」をモットーにメモントモリの

心境で働き遊び運動し続けてきた。足を鍛えて貯筋し健康維持に努めることにも働き続け貯金もしてきた。散歩習慣は毎日約2万歩が15年以上となり、歩き過ぎと言われるが故障なく現在に至り、消防という前職業柄現役時体を鍛えたのが功を奏した。

働いていれば黒字の人生で百年時代なんておそれることはなく、できればあと10年は働き、遊び歩き続けたい。

楽隠居など望むべくもない。朝起

元気なら何でもできる !!

きて玄関前の掃除する姿は想像するだけでもいやだ！ お薬手帳は持ちたくない！ デイサービスなんて真っ平だ！ 天に召されるまで多動多接多休であり続け、心残りなく我勝道を貫き、人生にサヨナラ出来ればと願っている。

海外旅行よもやま話

杉本和久 (法)

東京都 練馬区

かなり古い話ですが、失敗談を含め、これまで印象に残っているよもやま話にお付き合い下さい。

ウィーン音楽鑑賞ツアー

2009年12月、家内と二人でウィーンでの音楽鑑賞ツアーに参加しました。到着後先ず、国立歌劇場でロッシニのオペラ「セビリアの理髪師」の鑑賞です。本場のオペラに備え、ストーリーは理解していたのですが、長旅の疲れも有り、ほとんど寝てしまいました。勿体ない事をしたと後悔。

クラシック音楽ではよく睡眠モードになる家内は全部視聴したとの事。ウィーンでは私よりテンションが上がっていたようです。その後は無事、オペレッタ、バレエ、第九の豪華で華やかな演奏を堪能しました。この旅行は年末・年始の日程でしたので、珍しい体験もできました。

30日に美術史美術館の見学に行った時の事。元日に演奏されるニューイヤークンサートのバレエのリハーサルが2階ロビーで行われている真っ最中でした。素晴らしいスタイルのバレエダンサーの男女が優雅に目の前で踊っているのにびっくり。急いでカメラのシャッターを切りました。

ところが、その後TV撮影が有るとの事で、我々のツアーグループ全員が1階ロビー前のロビーで監視状態になり、30分間位してようやく解放。

帰国してから、録画したニューイヤークンサートを見ると、そのバレエダンサー達が出演していました。バレエのリハーサルの写真は私の宝物です。

ドイツでサイクリング

2013年7月、元職場の同僚K氏とのドイツ旅行の話です。宿泊したドレスデンのホテルのロビーにレンタサイクルが数台置かれていました。サイクリングが趣味のK氏はこの自転車で市内を巡りたいとの事で、私も同行。エルベ川沿いにドイツの古都を風を切りながら走るのは気分爽快でした。

橋を渡りダウンタウンまでツーリング。途中カフェで休憩し、ドイツビールで乾杯。海外でサイクリングするのは初めての体験で、K氏に感謝です。ドレスデン城の壁にある有名な壁画「君主の行列」の前で撮ったのが左ページ上の記念写真です。海外旅行は、時々思わぬハプニングもあり、非日常の世界に没入でき

コロナに負けるな!! 宮崎から応援しています。

お気軽にご相談ください

黒木税理士事務所 所長

税理士 行政書士 **黒木兼一郎**

宮崎県北諸県郡三股町大字宮村1569-1
〒889-1912 (宮村郵便局南隣)

TEL (0986) 51-0313 FAX (0986) 51-0323

広告募集

この会報を作る費用の一部を皆様からの広告収入で賄いたいと思えます。1段の半分スペースを5千円で提供いたしますのでご利用ください。

会社経営者、弁護士・弁理士・税理士・行政書士・司法書士などの事務所経営者の方や、著作出版案内、個人的な宣伝などご応募をお待ちしております。

原稿のデータがなければ広報部がお手伝いいたします。

お申込み、ご相談は事務局までご連絡ください。



自転車での観光地巡りは楽しい思い出

ます。どれだけ感動のある時間を過ごせるかが、充実した人生のバロメーターだと思います。海外旅行やその他の趣味を楽しみ、残された余

生は子どもの頃のようにワクワク感に満ちた、心豊かな時を紡ぎたいと願っています。

四郎太郎 「うらべのかねよし」

岡部立道(法)

東京都
渋谷区

この夏から『徒然草』（1330年頃）を読んでいます。島内裕子『徒然草』（ちくま学芸文庫）は、原文・訳文・評文からなり、読みやす〜、通読できました。

しかし、兼好法師（1283頃〜1358年頃）の心に浮かんだ「よしなしごと」は、面白くありません。その理由を探るべく、関連書を読み進むうちに、小川剛生『兼好法師

徒然草に記されなかった真実』（中公新書）に出会いました。以下にその要点を略記します。

ト部兼好は、出家前は、金沢流北条貞顕（1278〜1333年、六波羅探題に1302〜8、10〜14年歴任）に仕えた、四郎太郎と呼ばれた侍であった。1308年には、鎌倉に下り、武蔵国金沢の称名寺長老

以上は、通説。兼好は兼顕の子で、六位蔵人として後二条天皇（1308年没）に仕え、五位左兵衛佐となった一を覆す、衝撃的な内容です。



京浜急行金沢文庫駅近くの称名寺。阿字ヶ池を中心に中之島・反橋・平橋を配した「浄土庭園」が広がります。

の書状を携えて貞顕のもとに帰参。称名寺に墓のある亡父七回忌の法要を兼好が名目上の施主として営む（1305年）。1310年頃、内裏（花園天皇）の蔵人所に属する滝口の侍となる。その後（1313年以前）、出家して遁世者となった。

一方、京都の吉田神社の神職であるト部氏系図には、兼顕の子に慈遍・兼雄・兼好がおり、兼好の官歴は蔵人、左兵衛佐と記載。ところが、この系図は室町時代後期に、唯一神道を唱えた吉田兼俱（1435〜1511年）が捏造したもので、兼俱の狙いは、その嫡子を六位蔵人にするための先例を作ることであった。

来した古文書には、「進上 称名寺侍者 ト部兼好状」「……兼好帰洛之時……」「……四郎太郎……うらべのかねよし」の文言があります。

10月上旬に、京急線の金沢文庫駅近くの称名寺を訪ねました。小山を背に金堂が建ち、その前には浄土庭園が広がります。山頂からは金沢八景の海浜も望めます。

この寺から隧道を抜けると金沢文庫で、鎌倉期の称名寺境内図と北条貞顕の書状が展示されていました。

ハードな事案からソフトな悩みの解決まで

～親愛 正義 智恵 勇気～

弁護士 山崎司平

銀座ライツ法律事務所（第二東京弁護士会）
〒104-0061 中央区銀座3-10-9 共同ビル6階
TEL：03-3546-0281 / FAX：03-3546-0280
E-mail：yamazaki@ginza-rights.jp

最良のリーガルサービスを

学校法人中央大学元理事

弁護士 横溝高至

サンライズ法律事務所
東京都千代田区麹町2丁目2番36号
麹町鈴木ビル4階
電話：03-3265-8277 FAX：03-3265-8278
e-mail：yokomizo@sunrise-law.com

憧れのスペインバスクの旅

加納 幹郎 (経)

愛知県 春日井市

2020年3月に出発予定のバスツアーが世界的なコロナ感染拡大で中止となり、待つこと3年半。コロナ禍とウクライナ戦争による航空便の減便と円安等によりツアー料金が従前より3〜4割高騰した為、予算オーバーで個人旅行の一人旅に変更した。これが思わぬ事態に遭遇し多くの思い出づくりとなった。

まずは、マドリッド空港からサンセバスティアン空港へ向かう国内便が天候不良で暫く待機する旨と思われる機長アナウンスがスペイン語と癖の強い英語放送(当方の英語力では意味不明)があり30〜40分後に無事着陸。そこは、小さな空港で空港スタッフも誰もおらず、空港名の看板もない。おまけに日本からのメー

ル確認中に空港内に人がいなくなり仕方なくタクシードライバーにホテル名を告げて乗車。

ベントのタクシードライバーは120km前後で20分前後走行。当方の事前調査では市内まで30分前後で到着するはず。マップで確認すると当地はビルバオで100km先のサンセバスティアンに向かっていることが判りガツクリ。

タクシードライバーが心配で景色を見る余裕もなく1時間後にホテルに到着。料金205€を支払い、チェックインまでバッグをホテルに預けてランチを食べるためのバル探しにバル街に向かう。

翌日は



街角のバルで昼間からビールを満喫

サンセバスティアンから路線バスで30分程のオンダピリア観光へ。此処でも美味しいバスク料理に



蓮実 俊弘 (法)

埼玉県 久喜市

趣味としての 神社・仏閣巡り

偶然出会えた。お昼時に事前調査した有名店は満席、又は午後1時からの開店で利用できず断念。近くのパラドールのフロントの女性に紹介された【M I K A】に向かう。此処でも12時半からの営業とのこと10分前後待機となる。時間で私が店内に入っても照明を点灯されず、少々不愉快になるも空腹解消のためじっと我慢すること10分前後。

喜んでいた。因みに彼は、ルーマニア人で24歳。夫婦で店で働いているとのこと。料理代金は31€。非常にお値打ちでした。3年待って訪れたバスク地方は、料理は美味く、物価もマドリッドよりも安く、治安も良く最高でした。(1€ 157円)



バスク地方オンタビアの家並み。左端がバスク料理店【M I K A】

私の趣味は、クラシック音楽鑑賞で学生時代は音楽研究会・音楽鑑賞部に所属しました。現在も外来演奏家を中心にコンサートに出かけま

増澤 繁

まずは、ネットで、お気軽に閲覧を!



プライバシーは保たれています。どなた様の閲覧されたか、私の方からは分かりません(笑)



✉kayoshige8@icloud.com

若葉ガーデン 千葉県柏市若葉町 8-13
別邸 千葉県柏市常盤台 16-3-2

株式会社 オフィス KANOH

代表取締役 **加納 幹郎** ファイナンシャルプランナー
宅地建物取引士
MIKIRO KANO

【営業内容】
◇不動産活用の提案 ◇土地、建物の売買・賃貸の仲介
◇駐車場、マンション管理 ◇リフォーム工事 ◇修繕工事

〒487-0005 愛知県春日井市押沢台 1 丁目 8 番地 21
TEL (0568)92-4429 FAX (0568)29-7538
携帯電話: 090-3152-0253
E-mail: k-mikiro@clock.ocn.ne.jp
宅地建物取引業愛知県知事 (3) 第 21640 号



す。定年後は神社・仏閣巡りをして
おります。

地元の久喜市には関東最古の神社、
武蔵国「鷲宮(わしのみや)神社」
があります。源頼朝も武運長久を祈っ
たとのこと。この大社は年6回
「催馬楽(さいばら)」神楽が行われ
ます。国の重要無形民俗文化財の指
定となっております。鷲宮神社は古
代から存在したと伝えられますが、
最初に書物に登場するのは「吾妻鏡」
です。

関東における鎌倉幕府ゆかりの有
力な神社として、鶴岡八幡宮、伊豆
山権現(神社)、箱根権現(神社)、
三島大社などの著名な神社の一つに
数えられています。

鷲宮神社に伝わる神楽は、一般に
「鷲宮催馬楽」といいます。「催馬
楽」とは平安時代に広く流行した歌
謡で、この神学の各曲目に歌われま
す。(以上、鷲宮からの資料による)

氷川神社について

二千四百年以上の歴史をもつとい
われ、大いなる宮居として大宮の地
名の由来にもなった日本でも屈指の
の古社、武蔵一宮として関東一円の
信仰を集め、初詣には多くの参拝者
で賑わっています。

氷川神社の社は大宮を中心に埼玉
県および東京都下、神奈川県下にお
よびその数は二百数十社を数えます。

秋十月には、大宮氷川神社観月会
には雅楽舞の「人長の舞」「浦安の舞」
や「豊采(とよみか)の舞」「蘭陵王」
の舞楽を組み合わせて演奏し、神苑

の秋の一夜を幽玄で幻想的に包みま
す。是非ともご覧下さい。一見の
価値があります。

昨年、NHK大河ドラマ「鎌倉殿
の13人」が放映されましたが、
友人と伊豆の国市に所在する「願成
就院」に行ってみました。願成就院
は、北条時政が源頼朝の奥州藤原氏
征討の戦勝を祈願して建立されまし
た。願いが叶うようにと思いを込め
て「願成就院」と名付けたとのこと
です。このお寺には北条時政の墓が
あります。本堂には運慶作の仏像阿
弥陀如来座像など(五体)が安置され
ています。

各神社・仏閣巡りをして御朱印を



大盛會

第3回「歩こー(る)会」

4年8か月ぶりに開催！ 上野公園から
御徒町へ散策後の宴会はアメージング!!

2023年
11月11日(土)

11月になっても夏が続くという
異常な気象も、前日の雨で一気に冷
え込み、晩秋の肌寒い気候になった
11月11日。実に4年8か月ぶりに「歩
こー(る)会」が行われました。

10時にJR上野駅の不忍口に集合
したのは13名。参加予定の2人は集
合場所の出口を間違え、探し回る波
乱のスタート。なんとか上野公園の
西郷隆盛像の前で集合写真。周りは
外国人の観光客も多く、我々はお上
りさんみたい。ポーランド人の観光
客にシャッターを押ししてもらいま
した。でも13人しか映ってません。

頂いております。参拝記録となり、
思い出の資料となっております。



御朱印帳は参拝の必需品

不忍池の周りを散策して目指すは
重要文化財に指定されている「旧岩
崎邸庭園」。岩崎彌太郎の長男で三
菱第三代社長の久彌の本邸。1300
年前に贅の限りを尽くした建物内を
ガイドさんの説明付きで40分ほど巡
りました。

少し色づき始めた樹々のしっとり
とした庭園に心落ち着くひと時でし
た。すぐ傍が繁華街なのに、その喧
噪もなく落ち着いた庭園などがある
東京という大都会の姿に気づき、な
ぜか感動してしまいました。

旧岩崎邸を後にして春日通りを御
徒町駅方面に歩いて親戚会場の「吉
池食堂」に到着。このお店はいつ行っ
ても行列ができている人気店。

幹事の千葉さんの乾杯の後、昼間
からの飲み放題は一気に酔いが回っ
てしまいます。3年以上の自粛生活
で同期と飲めなかったこともあり、
皆さんの酒量は急ピッチで上がる上

がる。2時半からは近くの居酒屋で
14名が参加して二次会。ここでも話
は尽きない2時間でした。

御徒町駅で解散したが、そこは「ア
メ横」の前。アメ横をぶらぶら
しながら上野駅まで歩くことに。ア
メ横に来るのは5・6年ぶりだった
が、やけに外国人が多く、中国、タ
イ、韓国、トルコなどのアジア料理
の店が増えていたのに驚いた。しか
もほとんどが満席。

いままでの「歩こー(る)会」とは
違って、今回は「アルコール会」だっ
たなど、すっかり酔った頭で思いな
がら、山手線に顔を赤くして乗った土
曜日の午後でした。(広報部・大竹記)



16人全員そろったのは「旧岩崎邸庭園」でした。



大いにしゃべって飲んだ2時間でした。

参加者の皆さん(敬称略)

- 阿部 繁 新谷真人 石川晶雄
- 梅田真人 大竹力三 岡部立道
- 後藤徳爾 高橋和幸 田中正道
- 千葉幸嗣 成毛 誠 橋本美文
- 馬場安德 菱倉義成 益田耕二
- 安室澄子

* 「歩こー(る)会」の詳細記事と写真をHPに掲載しています。



2020年1月25日に行われた新年会

2024年1月27日(土) 4年ぶりに 新年会を開催!!

アレから4年!!

来年は辰年。時のたつのも早く、
腹のたつこともあります、
大いに飲んでりゅう飲を下げましょう!
二次会も同じビルの2階の「泰南飯店」で行われます。

開催日 2024年1月27日(土)
場所 喜山倶楽部
東京都千代田区一ツ橋2-16-2
日本教育会館9階
電話 03-3262-7661
最寄り駅 東京メトロ半蔵門線
地下鉄都営新宿線・三田線
神保町駅(A1出口) 徒歩3分
時間 12時~14時(11時30分より受付)
会費 8000円

同好会も 続々再開

コロナ禍の4年間は「49年白門ゴルフ会」だけが毎年行われていたが、それ以外の同好会は開催していませんでした。

5月にコロナが5類に移行してから、7月の総会を皮切りに同好会も活動開始。

11月には「歩(一)会」「ゴルフ会」が実施されました。12月には「囲碁将棋同好会」、春には「テイルイトの会」何れでもあり会費が予定されています。

皆様のご参加をお待ちしております。予定などはメールでお知らせいたします。

大学 三大駅伝

出雲7位、
全日本大学4位、
そして箱根は!?

10月9日に行われた第35回出雲駅伝では、中央大学は7位でシード権を獲得。

11月5日の第55回全日本大学駅伝でも4位でシード権を獲得しました。

前回総合2位で、優勝まであと一步の箱根駅伝は、今回が記念の100回目を数えます。この記念すべき大会で優勝を!! 否が応でも期待が膨らみます。1月2日、3日はテレビから目を離せません。がんばれ! 中央大学!

編集後記

4年ぶりに総会が開かれました。果たして何人の人が参加されるのか不安でした。でも、不安は杞憂に終わり前回(2019年)よりも10人多い52名の人が参加されました。

4年ぶりにお会いする人がほとんどでしたが、あまり顔は変わっていませんでした。ただ残念だったのは、前回参加された役員の中島章夫、安藤正幸さんの姿が見られなかったことです。お二人の御逝去は4年間という年月が静かに、そして確実に過ぎていったことを感じました。

この会報の原稿執筆依頼はこの3年間全てメールによるものでしたが、今号は懇親会や二次会の会場で広報部員が直接依頼をし、ご快諾された方にメールで改めて依頼をして執筆していただきました。メールと対面での執筆依頼は、書いてくれるか否かがその場でわかる対面が断然楽です。断られても粘り強く頼むこともできますし…。

来年は卒業して50周年という節目に当たります。広報部では49年白門会創立15周年、20周年の記念誌を発行しましたが、卒業50周年は記念誌ではなく増ページの特別号にしたいと思っています。

来年の1月末には新年会があります。皆様の元気な顔が集まることを期待しております。
(大竹力三)

次号は卒業50周年特別号!! 皆様からの原稿を募集します。

来る2024年は中央大学を卒業して50年の記念すべき年になります。そこで次号の会報では、会員の皆様の声をできるだけ多く掲載したいと思っております。

募集するテーマは「卒業50周年を迎えて」という事で、卒業してからの50年間で記憶に残る出来事や、大学生生活の思い出などを書いてください。

字数は100字~400字と幅を持たせてありますので気軽に書いてください。

締めきりは2024年4月27日(土)です。49年白門会事務局か49会のメールアドレス宛に送ってください。皆様のご協力をお願いいたします。

49年白門会事務局

106-0047
東京都港区南麻布3-11-41
ロイヤルシーズン南麻布501 益田様方

49年白門会メールアドレス

hakumon49@gakuinkai.com